

本願寺が拠点とし、
豊臣秀吉が拓き、
天領として発展した
城下町の痕跡をたどる

図説 日本の城と城下町 ①

大阪城

北川央・監修

各巻定価一、六五〇円(本体一、五〇〇円)⑩ A5／並製／一六〇頁

図説 日本の城と城下町



城郭を中心に発展してきた
町の歴史・文化を探訪するシリーズ

2022年
4月刊行

創元社創業130周年記念出版

〈全10巻〉

戦国の動乱を乗り越え、
大戦の戦火にも耐え、
今も愛される白亜の城から
城下町まで徹底解説

◎作家・玉岡かおる氏の巻頭インタビューも収載。

図説日本の城と城下町 姫路城

姫路城

以下統刊(全10巻)



名古屋城 図説 日本の城と城下町(5) 金沢城

図説日本の城と城下町(3) 江戸城

続刊予定



目次抜粋

- ◇はじめに 大阪城をシンボルに秀吉の町で生きる(北川央)
- ◇特別インタビュー
大阪城は意外な結末をもつミステリーのような城(有栖川有栖)
- 大阪城周辺地図
- 大阪府広域地図
- ◇図説 大阪城ものがたり
- ◇「歴史博物館」としての大坂城天守閣の見どころ
- 《Part1 大阪城を歩く》
- 城内1 城の南にある惣構内の「武家屋敷の跡」を歩く
- 城内2 「南外堀」に見る壮大なスケール感
- 城内3 仕掛け満載、城の正門「大手口」
- ◇大阪城とともに訪れたい大阪城公園内の注目施設
- 《Part2 大阪の城下町を歩く》
- 城下1 数奇な運命をたどった政治の中心地「上町」
- 城下2 秀吉の計画変更により城と分断された「日平野町」
- 城下3 町奉行所で働く武士が住んだ「天満」
- ◇堂島新地から曾根崎新地へ、変遷拡大する歓楽街「北新地」
- ◇墓地・刑場から一転、大阪の顔になった千日前
- 《Part3 なにわ大阪の文化探訪》
- なにわ大阪の食文化
- なにわ大阪の芸能・芸術
- 大阪を知るためのミュージアム案内
- なにわ大阪の祭礼・行事

監修者略歴

【①大阪城】北川央 (きたがわ ひろじ)

1961年、大阪府生まれ。神戸大学大学院文学研究科修了。専門は織豊期政治史、近世庶民信仰史、大阪地域史。1987年に大阪城天守閣学芸員となり、主任学芸員、研究主幹などを経て、2014年より大阪城天守閣館長。全国城郭管理者協議会会長、九度山・真田ミュージアム名誉館長を歴任。著書『大阪城』(新潮新書)、『近世の巡礼と大阪の庶民信仰』(岩田書院)、『なにわの事もゆめの又ゆめ』(関西大学出版部)、『大阪城と大坂の陣』(新風書房)、『大阪城ふしげ発見ウォーク』(フォーラム・A)など。

【②姫路城】工藤茂博 (くどう しげひろ)

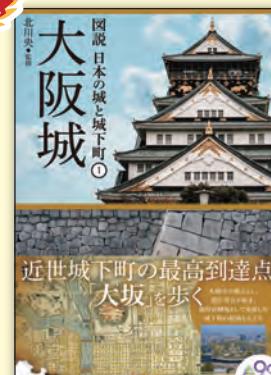
1963年、埼玉県生まれ。同志社大学大学院文学研究科文化史学専攻博士課程前期修了。専門は日本古代史(古代山城・城柵)。1990年に姫路市役所入所、姫路市立城郭研究室に配属。現在、姫路市立城郭研究室学芸員。共著書・論文「史料から見えてきた姫路城とその城下」「姫路城の『真実』」「姫路城修理の歴史点描」「姫路城 平成の大修理」(神戸新聞総合出版センター)、「播磨国」「国絵図の世界」(柏書房)、「近代初期における姫路城の存城について」(同志社大学考古学シリーズ XI 森浩一先生に学ぶ)など。

目次抜粋

- ◇はじめに 姫路に生きた人々の息づかいを感じる(工藤茂博)
- ◇特別インタビュー
姫路城は平和の象徴であり女性の城(玉岡かおる)
- 姫路城周辺地図
- 姫路城周辺広域地図
- ◇図説 姫路城ものがたり
- ◇姫路城関係の資料が集まる「日本城郭研究センター」
- 《Part1 姫路城を歩く》
- 姫路城地図
- 城内1 敷居重ねの構造をもつ「大手門」、昭和になって今の姿に
- 城内2 生活と政治の中心だった「三の丸」広場
- 城内3 敵兵を分断する「いの門」「るの門」
- ◇西の比叡山と呼ばれた「書写山円教寺」
- ◇姫路城と一緒に訪れたい充実の周辺施設
- 《Part2 姫路の城下町を歩く》
- 城下町地図
- 城下1 武家屋敷町「中曲輪」を左回りに歩く
- 城下2 町人が暮らし、戦への備えがなされた「外曲輪」
- 城下3 江戸時代の面影が残る「船場・城西地区」
- ◇古代や中世における西播磨の重要拠点「姫路風土記の里」
- 《Part3 播磨姫路の文化探訪》
- 播磨姫路の食文化
- 播磨姫路の芸能・芸術
- 姫路を知るためのミュージアム案内
- 播磨姫路の祭礼・行事



創元社創業
130周年記念出版



 創元社

<https://www.sogensha.co.jp/>

〒541-0047 大阪市中央区淡路町4-3-6 TEL 06-6231-9010

【東京支店】〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-2 田辺ビル TEL 03-6811-0662

FAX ご注文は今すぐ!!
06-6233-3111

※この注文書でお近くの書店さまへご注文ください。書店ご不便の場合は直送もいたします(送料360円。税込3,000円以上のお買い上げは送料無料)。

図説 日本の城と城下町① 大阪城	定価1,650円(本体1,500円) ⑩	冊	取り扱い店名
ISBN978-4-422-20171-9 C0320			

図説 日本の城と城下町② 姫路城	定価1,650円(本体1,500円) ⑩	冊	取り扱い店名
ISBN978-4-422-20172-6 C0320			

ご住所	〒	()
Tel		
フリガナ		
お名前		